阿蘇北中校区

2

3

1

阿蘇中校区

photo gallery

阿蘇市を担う新成人、312人が成人迎える

成人の門出を祝う阿蘇市成人式が1月11日、阿蘇体育館で開かれ、人生の大きな節目を迎えた新成人が集い、大人としての決意を新たにしました。

本年は、平成6年4月から7年3月生まれの対象者312人のうち、229人が出席しました。開会に先立ち、オープニングアトラクションでは、阿蘇中央高校書道部が歌に合わせて詩句を書き下ろす「書吟」を披露。アーティスト『ゆず』の歌「ヒカレ」の歌詞を書き下ろし、新成人にエールを贈りました。**（写真2）**

波野中校区

4

一の宮中校区

式典では、佐藤市長が「自らの生きる姿を描き多くの人と出会い、たくさんのことを吸収し、創意工夫しながら全力で夢の実現に向かって突き進んでください。」と祝辞を述べ、その後、新成人へのエールを歌に込めて贈りました。

新成人を代表して、蔵原拓弥さん（蔵原）が「今、私は夢をかなえるために東京で頑張っています。夢や目標を追えることは自分たちの特権です。そのことが、両親や支えていただいた人たちへの感謝の気持ちを伝えることにもなると思うので、一緒に夢に向かって全力で頑張りましょう」とあいさつ。**（写真4）**また、那須野愛里さん（古神3区）が、「成人を無事に迎えられたのは、お世話になった先生方や多くの友人たち、そして家族の支えがあったからであり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。社会の一員であるという自覚を常に持ち、さまざまなことに一層努力していきます。」と、謝辞を述べました。**（写真1）**【写真3は、交通安全宣言を行う水野浩平さん（楢木野）と浅川拓哉さん（内牧2区）】

これからの阿蘇市の未来を担う新成人の頼もしい姿と輝く笑顔が、会場に溢れる成人式となりました。

地方自治の伸展に功績

故井 幸光氏に旭日単光章

旧阿蘇町議会議員を3期12年の永きにわたり務め、地方自治の伸展に功績があったとして、故井幸光氏（原の口）が旭日単光章を受章され12月25日、市役所で伝達式が行われました。

井氏は、昭和57年に初当選。道路網の整備に重点を置き、幹線道路の整備や内牧温泉街周辺の道路整備に尽力しました。

また、平成2年から4年間、文教厚生常任委員会副委員長に就任。総合的な保健福祉サービスを提供できる保健福祉センターの建設事業推進に尽力し、平成6年の完成以来、乳幼児から高齢者まで各年代に応じた福祉活動拠点として現在も幅広い活動が展開されています。

伝達を受けた妻のヒロ子さん（右）

大掃除は私たちに任せて！

一の宮中生徒が高齢者住宅で年末大掃除

一の宮中学校の部活動に所属する生徒144人が12月26日、一の宮町地区の一人暮らしの高齢者を訪れ、清掃作業を行いました。

年末の大掃除に合わせ、高所などの清掃が困難な高齢者を手助けしようと同校が初めて企画。東区の岩下タツミさん宅には、テニス部の生徒5人が訪問し、窓ガラス一枚一枚を丁寧に拭きあげました。

岩下さんは「なかなか掃除が難しい箇所なので、とても助かります」と、喜んでいました。

軟式野球全国大会ベスト8の功績

～学校内に記念碑建立～

平成25年3月に静岡県で開かれた全日本少年春季軟式野球全国大会で、ベスト8に入った一の宮中学校野球部の活躍を記念し、同学校内に記念碑が建立されました。

1月17日に行われた除幕式には、大会に出場した生徒19名のほか、保護者や学校関係者などが出席し、当時の功績を讃え合いました。

野口みずき選手が児童にエール

坂梨小学校持久走大会に金メダリストが指導

坂梨小学校恒例の持久走大会が12月13日、同校をスタートゴールに開かれ、アテネオリンピック女子マラソン金メダリストの野口みずき選手（シスメックス女子陸上競技部）がランニング指導に訪れました。

開会式で野口選手は「自分は高校まで無名の選手、とにかく努力をして金メダルを獲得しました。積み重ねることが大事です。努力は裏切りません！」と児童にエール。その後一緒に準備体操をし、野口選手のピストルの合図で児童は、元気よくスタートしました。

思いがけない金メダリストの登場で、児童にとって思い出に残る大会となりました。

（上）児童や保護者ら全員で記念撮影
（左）開会式であいさつする野口選手

家庭教育支援に功績

井浩子氏に功労者表彰

くまもと家庭教育推進フォーラムが12月14日、パレアホールで開かれ、阿蘇市家庭教育支援コーディネーターの井浩子氏（古城４区）が、熊本県家庭教育支援功労者表彰を受賞されました。

井さんは、「だんらん」（情報誌）の発行による啓発活動や保護者の相談活動を行っており、また、熊本県が進める家庭教育講座（くまもと「親の学び」プログラム）に取り組み、県のトレーナーとして指導者の養成にも貢献されています。

火災発生０（ゼロ）を願って

阿蘇市消防団出初式

WebTV アソ 動画

新春恒例の阿蘇市消防団出初式が１月10日、農村公園あぴかで開催され、団員546人が勇壮な分列行進を行いました。

式典では、佐藤市長のあいさつ、髙宮隆博団長の訓示が行われた後、阿蘇市勤続表彰者48人に表彰状が贈られました。

昨年の市内で発生した火災件数は19件でした。引き続き予防消防に努めましょう。

災害や火災現場の最前線で尽力

村山誠也氏に瑞宝双光章

受章報告に訪れた村山氏（右）

永年にわたり、消防士業務に従事された村山誠也氏（分1区）が、危険業務従事者として瑞宝双光章を受章し昨年11月17日、蒲島知事から叙勲の伝達を受けられました。

村山氏は、昭和46年4月に阿蘇中部消防組合の消防士として採用され、阿蘇広域消防本部中部消防署長や同本部消防長を歴任。退職した平成16年までの35年の間、災害や火災現場の最前線で業務に従事されました。

12月24日、佐藤市長に報告に訪れた村山氏は「受章は家族や地域の方々のおかげ。これからも地域の安心安全に貢献できれば」と、喜びを語りました。

学校支援ボランティア事業

手作りのお手玉で児童と交流

阿蘇市生涯学習自主講座一般教養講座（松本幸子代表、２５名）の皆さんが、子どもたちのためにお手玉と収納袋を製作し、宮地小と阿蘇小に寄贈しました。

11月18日、宮地小放課後子ども教室に訪れた一般教養講座の皆さんは、児童たちにお手玉の指導を行いました。初めてお手玉をする児童も多く難しそうでしたが、優しい指導を受け楽しんでいました。

お手玉は今後、生活科や放課後子ども教室などで活用されます。

手作りのお手玉と収納袋

阿蘇の武道 発展願って

大阿蘇武道祭第１回少年少女錬成大会

剣道、柔道、テコンドー競技大会を同時に行う、「大阿蘇武道祭第1回少年少女錬成大会」（堀田周一同大会会長）が12月21日、阿蘇中央高校阿蘇校舎で開かれました。

将来を担う子どもたちの健全育成と、武道の普及発展を目的に初めて企画されたもので、3競技合わせて約２２０人が参加。試合では、子どもたちが日頃の練習で磨いた技を発揮、見守る保護者たちからは大きな声援が飛び交いました。

全国大会出場おめでとう！

第 8 回日本一おいしい米コンテスト
○と　き：11 月 29 日
○ところ：山形県東田川郡庄内町
阿蘇中央高校農業食品科 1 年
【優秀金賞受賞】

第 84 回全日本 9 人制バレーボール総合男子選手権大会
○と　き：1 月 16 日～ 19 日
○ところ：京都市
幸 雄志
（三菱電機、阿蘇北中出身）

第 23 回全日本大学女子サッカー選手権大会
○と　き：1 月 17 日～ 18 日
○ところ：兵庫県三木市、東京都
島田 里緒菜
（武蔵丘短期大学 1 年、阿蘇北中出身）

第 23 回全国高等学校文化連盟将棋新人大会
○と　き：1 月 29 日～ 31 日
○ところ：新潟県新潟市
二子石 京伽
（尚絅高校 1 年、阿蘇中出身）
勝木 遥香
（尚絅高校 1 年、一の宮中出身）

第 40 回九州アンサンブルコンテスト
○と　き：2 月 8 日
○ところ：宮崎市
宮﨑 さくら
（八代白百合学園 3 年、阿蘇中出身）

第 33 回全国高校ソフトボール選手権大会
○と　き：3 月 21 日～ 24 日
○ところ：山口県宇部市
荒牧 唯
（文徳高校 2 年、一の宮中出身）
飯島 瑠美奈
（文徳高校 2 年、一の宮中出身）
山内 沙也加
（文徳高校 2 年、一の宮中出身）
渡邉 瑞貴
（文徳高校 1 年、一の宮中出身）

（敬称略）

農林水産業の振興、発展に貢献

内田孝昭氏に熊本県農林水産業功労者表彰

農林水産業を通じて、本県の振興・発展に功績があったとして12月24日、有限会社内田農場の内田孝昭氏（内牧1区）に蒲島知事から農林水産業功労者表彰状が授与されました。

内田氏は、JA阿蘇町大豆生産部会の初代部会長に就任。地域を巻き込んだ大豆の振興を図り、阿蘇町大豆生産組合では、初代組合長として、オペレーターの育成、米・麦・大豆の2年3作体系の確立など、農地の有効利用と農家所得の向上に貢献されました。

また、県農業法人協会長として、協会会員を実践事例とした法人化講座の開演など、法人化の推進に努め、消費者の農業理解を深めるためのイベントの開催や県政ふれあい教室の受け入れなど、県民の農業理解や「食」と「農」の交流に尽力されています。

孝昭さん（右）と
妻のイス子さん

阿蘇ジオパークが エコツーリズム特別賞を受賞

ASO GeoPARK

環境省と日本エコツーリズム協会が主催する第10回エコツーリズム大賞の審査結果が発表され、阿蘇ジオパーク推進協議会が特別賞を受賞しました。

エコツーリズムは、自然環境や歴史、文化などを観光に組み入れる取り組みのことで、受賞した阿蘇ジオパークは、阿蘇火山がつくりだした地質や地形を活用したプログラムの実施や、教育機関などと連携したジオガイドの育成などが高く評価されました。

1月21日、東京都で行われた表彰式で、表彰状を受け取る佐藤市長（左）